

**地域説明会(自治会等)の実施状況**  
**※「区役所・出張所等の体制に関する基本的考え方(案)」について**

開催日	場所	再編対象	対象校区	自治会数	出席団体数	出席率	【参考】 別日出席者
10/8(木)	鮑田	★	鮑田西、鮑田東、鮑田南	15	15	100%	
10/15(木)	清水		麻生田、清水、城北、高平台	30	19	63%	2名
10/20(火)	城南		隈庄、杉上、豊田	41	27	66%	
10/21(水)	南部	★	川尻、城南、日吉、日吉東、力合、力合西	46	33	72%	
10/23(金)	天明		奥古閑、川口、銭塘、中緑	23	19	83%	
10/27(火)	富合		富合	22	15	68%	
10/29(木)	龍田		楠、龍田、楡木、武蔵、弓削	27	22	81%	
10/30(木)	東部	★	東区管内全校区(18校区)	137	63	46%	
11/6(金)	花園	★	池田、城西、花園	35	26	74%	
11/10(火)	幸田	★	田迎、田迎南、田迎西、御幸	19	18	95%	
11/10(火)	北部	★	西里、北部東、川上	62	39	63%	2名
11/12(木)	植木		植木、桜井、山東、田底、田原、菱形(大和地区)、山本、吉松	104	53	51%	1名
11/13(金)	大江	★	出水、出水南、大江、帯山、帯山西、白川、砂取、託麻原、白山	96	56	58%	5名
11/16(月)	中央		黒髪、壺川、城東、碩台	68	36	53%	1名
	五福		一新、慶徳、向山、五福、春竹、本荘	84	43	51%	2名

※その他、10/22校区自治協議会役員研修会(144名)、11/5東区校区自治協議会連絡会議(18名)、11/11川尻校区自治協議会(30名程度)において説明を実施、また西区については花園圏域を除く各校区自治協議会へ西区長が説明を行っている。

▼ 主な意見

会場	まちづくり支援機能強化に関すること
清水	町内自治会長をやっていると、町内自治会長として解決できること、できないことがあり、まちづくり推進課(交流室?)に相談しても常識的な回答しかなく、一緒に解決しよう、といったような対応はせず、現状では満足していないところ。今回、このセンターを設置することによって、そういった相談対応をする、といったことであれば半歩前進といったところで、いい方向だと思う。ただし、町内自治会長の仕事は多岐にわたるため、その相談窓口であるまちづくりセンターの職員は町内自治会長以上の人でないといけない。そういった適格な人材を育て、配置していただきたい。
南部	10年前に校区自治協が設立された。行政と地域相互の窓口を一本化するのが命題だった。校区自治協は地域の窓口として行政から全てを受け付けている。行政側は9年たってもそうでないのに、29年度までの2年で可能なのか。
富合	地域の隅々までよく知った人が、中にいらっしやると、応援してくださる人がいると大変心強いし、的を射たアイデアなどももらえる。市長の地域主義といったこともあるとすれば、あまり知らない人がここにこられても、本当にいい地域の活動はできないと思う。そのあたりの人事はしっかりお願いしたい。
富合	地区から要望書を出してもなかなか返答が返ってこない。予算の問題もあると思うが、まちづくりセンターが集中的に管理するとなると、要望書に対してきちんと回答を的確に返していくような組織にもらえると思う。
東部	まちづくりに関する相談をする場合、まちづくり推進課のみで解決できない。様々な部署と調整をはからねばならない。今日の説明を聞いたが、まちづくりセンターに人員を配置しても、受付業務だけでは問題が解決しない。まちづくり推進課を強化し、そこで総合調整をしていただきたい。
東区	地域担当職員がころころ変わるとせっかく築いた人間関係が崩れてしまう。最低3年ぐらいはやってもらいたい。また、引継ぎをしっかりとってほしい。

東区	まちづくりセンターの機能として、自治会で開催する講演会などの講師を紹介してもらったりとか、他の校区の状況等の <u>情報提供をしてもらいたい</u> 。また、担当部署へ繋ぐなど関係各課との連絡調整をしてほしい。
東区	○ <u>地域担当職員の能力の高さが問われる</u> 。(幅広い知識が必要) ○ <u>地域、行政それぞれが有する情報を共有し連携しながら活動していく必要がある</u> 。 ○ <u>縦割り行政の弊害をなくし統一された施策が行えるようにしてほしい</u> 。
花園	<u>まちづくり支援機能強化のイメージはとてもすばらしいと思う</u> 。大賛成である。 <u>絵に描いた餅とならないようにしてほしい</u> 。
北部	地域のことはあまり知らない方に入られたら、うちの地域はどのようになるのだろう、と心配しながらも、反面、職員が地域に出てきて、こんなことをやっていただけるなら、こんなにありがたいことはない。 <u>やるのであれば、スピードを上げて早くやってほしい</u> 。
会場	<b>出張所等再編</b>
鮎田	出張所の距離によって廃止とあるが、私たちから見ると、出張所には大変お世話になっているが、区役所とか本庁はあまり関係ない。区役所や本庁をどうにか考えてもらって、出張所のほうは地域と密着しているので、なるべく残してほしいと思う。 <u>窓口業務は西に行け、他の用事はこっちに行け、それで足りないときは区役所に行け、それでもだめなときは市役所に行け、というのは非常に筋が通らないのではないかと思う</u> 。 <u>区役所なら区役所で完結するようなやり方、現場のほうの人間を増やすようなやり方のほうが、今までやってきた中で望ましいと思う</u> 。
鮎田	マイナンバーが導入されることで窓口業務が少なくなるから、閉鎖をするということだが、今からは高齢化社会で年寄りが増えてくる。マイナンバーで何もかも手続きをするよりも、 <u>福祉関係などは、面談した上でのサービスの提供が一番いいのではないか</u> 。地域担当職員が出向いてカバーするということが、1校区に1人配置ができない状態で、そこまでの面談をやって出向いてサービスの提供を行うことは可能なのか。
清水	高齢化が進んでおり、出張所等・コンビニまで行くのも困難である人もいると思う。例えば、2週間に1回など日を決めて、 <u>地域公民館や老人憩いの家に職員を派遣して、サービスを行うようなことは考えていないのか</u> 。
城南	政令指定都市移行後、城南総合出張所内はガランとしている。地域に根付くべき身近なサービスまでも集約され、寂しさを感じる。 <u>今後、出張所が再編されるのであれば、また空きスペースができると思うので、庁舎の有効活用を検討していただきたい</u> 。
東区	<u>区役所・出張所再編には賛成</u> 。無駄を省いた分をどれだけ市民サービス充てられるかが重要となる。どのような市民サービスができるのか、はっきりと示してほしい。
東区	現在でも福祉の手続きは秋津出張所ではできない。 <u>総合出張所と出張所の違いが市民にはわかりづらいので、シンプルな形に再編した方がよい</u> 。
会場	<b>マイナンバー制度・コンビニ交付に関すること</b>
龍田	・ <u>コンビニは外れた場所にあり、高齢者はなかなかコンビニまで行けない</u> 。 ・ <u>高齢者がコンビニに行くと紛失の恐れがある</u> 。 ・ <u>高齢者から、マイナンバーカードの申請はしないという話を聞く</u> 。

まとめ	<p>○「まちづくり支援機能の強化」について、地域担当職員には期待する声が多かったものの、本当に実施可能なのか疑問の声もあった。</p> <p>○地域担当職員については、職員の資質への配慮や人事異動のспанへの配慮を希望する声があった。</p> <p>○「出張所窓口の再編」について、全体として大きな反対はなかったが、窓口廃止後の高齢者等への福祉サービスを懸念し、総合出張所の存続を求める意見があった。</p> <p>○窓口廃止後の空きスペースの利活用についてもどうするのか疑問の声があった。</p>
-----	---